

青少年が家庭内のコミュニケーション過程で偏差行動を示すことに関するアンケート調査

青少年は、社会の運行規則に関する詳細な認識が不足しているため、この時期において抽象的で大局的な問題しか考えることができません。しかし、これらの問題は具体的な解決方法を見つけることが難しく、その結果、現実と想像の間にギャップが生じることがあります。この現象を研究するため、本アンケートは青少年を対象に、家庭内のコミュニケーション過程において生じる偏差行動を調査・分析し、青少年が自己を受け入れ、社会を理解し、成熟に向かってより良い成長を遂げる手助けをすることを目的としています。

1、あなたの年齢層は？ 7-12歳 13-15歳 16-18歳 18歳以上

2、あなたの性別は？ 男 女

3、このアンケートに記入した際のあなたの心境と、回答の信頼性について教えてください？

心境は良好で、回答は信頼できます

心境は普通で、回答は比較的信頼できます

心境はあまり良くなく、回答は実際の考えと異なる部分があります

心境はあまり良くなく、回答は参考にすることができません

4、親とのコミュニケーション方法は？（複数選択可）

書面でのコミュニケーション（WeChat、QQ、SMS）

口頭でのコミュニケーション（電話、ビデオ通話、対面での交流）

非言語コミュニケーション（表情、ジェスチャー、ハグ）

5、毎週、親との交流の話題の頻度はどのくらいですか？

毎日 5回以上 3-5回 3回以下 ない

6、家で親と話すトピックはどのようなものがありますか？（複数選択可）

学業の状況

趣味・関心（ゲーム、スポーツなど）

対人関係

社会のホットトピック

個人的な感情（感情、ストレス、困惑など）

将来の計画（進学、旅行、ショッピングなど）

7、親とのコミュニケーションで通常直面する問題はどのようなものですか？（複数選択可）

コミュニケーションがうまくいかない 意見が一致しない

親が自分を理解してくれない

共通の話題がない

親が過度に批判や非難をする

その他_____

8、対話交流の際、以下の場面での頻度はどうですか？

（1-ほとんどない、2-たまに、3-普通、4-時々、5-よくある）（□の中に✓を記入してください）

A、ネット1 2 34 5

B、リビングルーム1 2 3 4 5

- C、食堂1 2 3 4 5
- D、トイレ1 2 3 4 5
- E、寝室1 2 3 4 5
- F、書斎1 2 3 4 5
- G、バルコニー1 2 34 5
- H、交通手段1 2 3 4 5

9、問題に直面したとき、どのように解決する傾向がありますか？

- 自分で解決する 友達と一緒に解決する 親に助けを求める

10、親とのコミュニケーションに対する全体的な満足度はどうですか？（1-非常に不満、2-やや不満、3-満足、4-やや満足、5-非常に満足）

- 1-非常に不満 2-やや不満 3-満足 4-やや満足 5-非常に満足

11、親とのコミュニケーションにおいて、お互いの理解度はどうですか？（1-完全に理解していない、2-あまり理解していない、3-理解している、4-比較的理解している、5-完全に理解している）

- 1-完全に理解していない
2-あまり理解していない
3-理解している
4-比較的理解している
5-完全に理解している

12、親と良好なコミュニケーションを取りたいですか？

- はい
 いいえ（13番目の質問はスキップ）

13、親とのコミュニケーションを改善するためには、どのようにすべきだと思いますか？（複数選択可）

- 親の意見を真剣に聞き、彼らの考えを理解しようとする
 丁寧な方法で自分の考えを表現し、争いを避ける
 静かでプライベートな環境でコミュニケーションを行う
 親が忙しい時や気分が良くない時に自分の考えを持ち出すのを避ける
 ある考えは親が受け入れるまでに時間がかかるかもしれないので、考える時間を与える
 いくつかの解決策を提供して、問題解決について考えていることを示す
 スキップ

14、親とのコミュニケーションにおいて、どのような変化を望みますか？（複数選択可）

- 尊重を得て、平等な方法でコミュニケーションを行う
 コミュニケーションの頻度と時間を増やす
 コミュニケーションの内容を豊かにし、お互いに関心を持ち、彼らの生活に対する関心と興味を示す
 意見が異なる時に、自ら合意を求める
 親からの感情的なサポートや実際的な助けを得る

15、お互いの変化を通じて、親との意見の一致が可能だと思いますか？

- できる できない わからない